

# 「ホタテの日」記念行事開催

青森ホタテのPRと消費拡大のために、青森県漁業協同組合連合会とむつ湾漁業振興会は、平成10年度に毎年6月18日を「ホタテの日」と制定し、これを記念して、平成11年度から記念行事を行っている。今年も昨年同様平内町の「ほたて広場」を会場に6月18日（日）に記念行事を開催した。

行事では、はじめに広場敷地内の「ほたて供養塔」で、関係者約40名が出席し、ほたて供養祭が執り行われ、玉串を奉奠しながらほたて貝に感謝の祈りを捧げた。またイベントでは、初めに三津谷むつ湾漁業振興会会長が「むつ湾ホタテは陸奥湾のきれいな海で育てられ、グリコーゲンをたっぷりと含み風味豊かで県内外の多くの方々から大変美味しいと喜ばれている。味自慢のむつ湾ホタテを味わって下さい」と挨拶をした。

続いて長谷川青森県産出納長が来賓の挨拶を述べた後、開会を待ちきれずに並んだ来場者先着千名にむつ湾漁業振興会役員からポイルホタテと記念フチフが無料で配られた。



ほたて供養祭神事



礼拝する三津谷会長



ポイルホタテ無料配布に並ぶ来場者



礼拝する植村県漁連会長

# 6月18日「ホタテ」



主催者挨拶を述べる三津谷会長

また、ホタテ試食コーナーにおいてポイルホタテのバター焼が振る舞われたが、試食の行列は途切れず続いていた。

また、ステージではホタテ貝早剥き競争が行われ、むつ湾漁業振興会の蝦名年實現事・阿部市範理事・宿野部俊雄理事が貝剥きのお手本を見せた後競技が行われ、参加者は慣れない手つきで悪戦苦闘しながらも真剣に取り組んでいた。

今年の来場者数は約3,800人で昨年の三倍以上の大盛況となった上に、ほだて広場オープン以来最高の人出を記録した。



来賓挨拶を述べる長谷川出納長



焼きポイルホタテ試食会



ポイルホタテとウチワの無料配付



ホタテ貝の早剥き競争